

まちの元気人



石山さおりさん
(花瀧 / 38歳)

「夢」の実現
そして「絆」の大切さ…

6歳から14歳まで幅広い年代が所属しているダンスサークル『ジャングルキッズ』代表の石山さん。ヒップホップやよさこい、チャリディングなど、さまざまなジャンルのダンスを見せてくれる子ども達と一緒に、『夢』実現のため、大好きなダンスと歌を頑張る元気人です。

小さいころから歌ったり踊ったりする事が好きで、地元で何かできないかなと思っていました。そんな時に、市が主催する「リズム教室」に子ども達と参加しました。ダンスはやっぱり心も体も元気になってくれる。自分のスタジオを持つことが夢だった私は、「ダンスサークルを作りたい!!」と強く思ったのです。その思いを応援してくれた方に、すばらしいインストラクターを紹介していただき『ジャングルキッズ』が誕生しました。

ことしで結成3年目。多くの方々からの応援、ご協力をいただき、現在54名のキッズ、9名のスタッフで頑張っています。私がいつ



元気いっぱいのジャングルキッズメンバー

私の自慢の子ども達。宝物です。あたたかい目で見守ってくださいね。私も子ども達に負けない様に、歳をとっても歌・ダンスを続けて行きたいと思っています。

これからも『ジャングルキッズ』を応援してくださいね。

そして子ども達へ、いつも素敵な笑顔とパワーをありがとう…。



チビッコ美術館
じょうずにできた!

勢全保育園 きりん組 (年長)

みんなで植えて育てたさつまいも。あまりの大きさに大歓声。今度、焼きいもにして食べようね!

Nikaho Topics

横浜の星になれ!



(TDK硬式野球部)
大原慎司投手にドラフト指名
横浜ベイスターズ5位



チームメート、同僚の祝福



須田副市長(左)が激励

翌朝は市役所を表敬訪問。象潟庁舎玄関で職員から祝福を受け、須田副市長と懇談しました。その後、挨拶回りや取材など、慌ただしく過ごしたようです。

10月28日、東京都内のホテルで行われたプロ野球ドラフト会議で、TDK硬式野球部の大原慎司投手が、横浜ベイスターズから5位指名を受けました。当日、TDK(株)秋田総務部社内には記者会見場が設けられました。同投手は報道陣や野球部員、会社の同僚たちとともにテレビ画面で会議の進行を見守り、指名を待ちました。

自身の名前が指名され、ほっとした表情を見せた同投手は、佐藤泰典監督とガッチリ握手し、場内の皆へ深々と一礼。花束やチームメイトからの胴上げを受けた後、記者会見に臨みました。

大原 慎司

- 【プロフィール】
- 身長 174 cm 体重 66 kg
 - 左投左打
 - 昭和 60年 6月 30日生
 - 茨城県出身
 - 明秀日立高～常磐大～平成 20年 TDK入社
 - 平成 20～22年 都市対抗出場(22年は補強選手)、平成 21年 日本選手権東北二次予選最優秀選手賞
 - 得意球はストレートとスライダー



都市対抗東北予選 (H22)

大原慎司投手談

「皆さんから祝福していただき、記者会見や各種セレモニーなどでドラフト指名を実感しているところです。プロ入りには、前向きな気持ちでいます。

自分は、野球を始めてから中学、高校、大学と全国大会など大舞台の経験はなく、TDKに入社してからの3年間が大きな転機になりました。都市対抗で優勝した先輩方や統合した千曲川の皆と、切磋琢磨した3年間でした。地域の皆さんの応援も支えになりました。これから自分が活躍すること、TDK野球部にも何かを残したい。にかほに恩返しをしたい。そう思います。ありがとうございました」

魂を解放! ツキイチの夕べ

～ ツキイチコンサート Wish ゴスペルの夕べ～



リズム感と躍動感一杯のステージ

市民の芸術文化活動を支援するため、毎月1回、仁賀保勤労青少年ホーム音楽ホールを会場に開催されているツキイチコンサート。10月27日はゴスペルサークル「Wish」がパワフルな歌声を披露しました。ゴスペルは、黒人奴隷たちがキリスト教の賛美歌に、アフリカの独特のリズムをつけて生まれたもの。

この日はメンバーのほか、短期体験型講座・ゴスペルワークショップで練習した市民ら6人もステージ参加。数回レッスンを受けただけの初心者とは思えぬ、見事なステージでした。